



請願 3. 第 / 号

令和3年2月8日

つくば市議会議員 小久保 貴史 様

ゼロカーボンシティ宣言に関する請願

請願者

住所

連絡先

紹介議員

黒田 健祐

【請願趣旨】

今や国内各所に甚大な被害を及ぼしている巨大台風、豪雨、また最近では近年稀にみる豪雪の事例は記憶に新しいところですが、今も排出され続けている温室効果ガスの増加によって、今後、このような水害等の更なる頻発化・激甚化などが予測されています。こうした事態は、もはや「気候変動」ではなく、私たち人類や全ての生き物にとっての生存基盤を揺るがす「気候危機」と表現すべき事態です。

2015年に合意されたパリ協定では「平均気温上昇の幅を2度未満とする」目標が国際的に広く共有されたとともに、2018年公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書においては、「気温上昇を2度よりリスクの低い1.5度に抑えるためには、2050年までにCO2の実質排出量をゼロにすることが必要」とされております。

この間国においても（昨年10月）「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること」を宣言し、一層CO2削減に向けた取組が加速している現状でございます。一方でつくば市においては2013年に国から「環境モデル都市」に選定され、2018年には「SDGs未来都市」に選定、2020年には「つくば市第3次環境基本計画」「つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の策定を行うなど、低炭素モデル都市形成に尽力され、各種施策を実施し、またそれらは進行中である事とも存じます。その取り組みを更に推し進めるために、ゼロカーボンシティ宣言を行い、関係各位の意識向上を促し更なるCO2排出削減を行って頂きたいと請願をするものであります。

【請願事項】

1. ゼロカーボンシティ宣言をつくば市が表明する事を求めます。
2. それにより関係各位（市・市民・民間企業・各種法人団体等）の意識向上を促し、2050年までに二酸化炭素削減目標 100%を目指し、更なる CO2 排出削減を加速させる事を求めます。